

資料編

将来の更新等費用の設定条件

(公共施設)

- 物価変動率、落札率等は考慮しない
- 公共施設の更新（建替え）、大規模改修は、更新年数経過後に現在と同じ延床面積で更新する
- 建築後、60年で更新（建替え）を実施
- 建築後、30年で大規模改修を実施（ただし、大規模改修の実績がある施設は除く）
- 2017（平成29）年度時点で大規模改修の実施年の30年を経過している施設は、積み残しとして2017年度から10年間で処理（ただし、大規模改修の実績がある施設は除く）
- 更新（建替え）費用、大規模改修費用の単価は、「公共施設等更新費用試算ソフト」の値を採用

表 1 公共施設の更新費用の単価

用途	大規模改修	更新(建替え)
市民文化系施設	25 万円/m ²	40 万円/m ²
社会教育系施設	25 万円/m ²	40 万円/m ²
スポーツ・レクリエーション系施設	20 万円/m ²	36 万円/m ²
産業系施設	25 万円/m ²	40 万円/m ²
学校教育系施設	17 万円/m ²	33 万円/m ²
子育て支援施設	17 万円/m ²	33 万円/m ²
保健・福祉施設	20 万円/m ²	36 万円/m ²
医療施設	25 万円/m ²	40 万円/m ²
行政系施設	25 万円/m ²	40 万円/m ²
公営住宅	17 万円/m ²	28 万円/m ²
公園	17 万円/m ²	33 万円/m ²
供給処理施設	20 万円/m ²	36 万円/m ²
その他	20 万円/m ²	36 万円/m ²

出典：公共施設等更新費用試算ソフト 仕様書

(道路)

■更新年数：15年

※舗装の耐用年数の10年と舗装の一般的な供用寿命の12～20年の年数を踏まえて15年とする

■更新費用：全整備面積を15年で割った面積の舗装部分を毎年度更新していくと仮定

■更新費用単価：「公共施設等更新費用試算ソフト」の単価を採用

- ・道路（一級市道、二級市道、その他の市道）：4,700円/m²
- ・自転車歩行者道：2,700円/m²

(橋りょう)

■耐用年数：60年

■更新費用単価：「公共施設等更新費用試算ソフト」の単価を採用

- ・448千円/m²

■建設年度が不明の橋りょう

- ・2017（平成29）年度から2056（平成68）年度までの40年間で処理する（更新費を40年間で均等に振り分ける）

■耐用年数を超えている橋りょう

- ・試算時点で更新年数を既に経過している場合：2017年度から5年で処理する（更新費を5年間で均等に振り分ける）

(公園)

■2011（平成23）年度成田市公園長寿命化計画で試算している更新等費用と、公共施設等更新費用試算ソフトで試算した推計費用を合算した値を、公園の更新等費用と仮定し計上した

■2011（平成23）年度成田市公園長寿命化計画は、都市公園69箇所及び大谷津運動公園・中台運動公園を対象としており、これらの更新等費用を試算している

そのため、対象外の施設については、公共施設等更新費用試算ソフトにて公園の建物の更新等費用を推計し、その値を計上している（試算条件は公共施設と同様）

また、本計画の推計期間と整合性を図るため、長寿命化計画にて試算していない期間については、平均値を計上した

(上水道)

■耐用年数：40年

■管路の更新費用単価：「公共施設等更新費用試算ソフト」の単価を採用

表 2 管路の更新費用の単価

管種	管径	更新単価 (千円/m)	管種	管径	更新単価 (千円/m)
導水管	300mm未満	100	配水管	50mm以下	97
	300～500mm未満	114		75mm以下	97
	500～1000mm未満	161		100mm以下	97
	1000～1500mm未満	345		125mm以下	97
	1500～2000mm未満	742		150mm以下	97
	2000mm以上	923		200mm以下	100
送水管	300mm未満	100		250mm以下	103
	300～500mm未満	114		300mm以下	106
	500～1000mm未満	161		350mm以下	111
	1000～1500mm未満	345		400mm以下	116
	1500～2000mm未満	742		450mm以下	121
	2000mm以上	923		500mm以下	128
				550mm以下	128
				600mm以下	142
				700mm以下	158
				800mm以下	178
				900mm以下	199
				1000mm以下	224
				1100mm以下	250
				1200mm以下	279
			1350mm以下	628	
			1500mm以下	678	
			1650mm以下	738	
			1800mm以下	810	
			2000mm以上	923	

出典：公共施設等更新費用試算ソフト 仕様書

■建設年度が不明の上水道管

- ・2017（平成 29）年度から 2056（平成 68）年度までの 40 年間で処理する（更新費を 40 年間で均等に振り分ける）

■耐用年数を超えている上水道管

- ・試算時点で更新年数を既に経過している場合：2017 年度から 5 年で処理する（更新費を 5 年間で均等に振り分ける）

■上水処理施設

- ・建築後 60 年で更新、30 年で大規模改修を実施
- ・更新（建替え）費用、大規模改修費用の単価は、「公共施設等更新費用試算ソフト（総務省監修）」の 36 万円/m²、20 万円/m²を採用

(下水道)

■耐用年数：50年

■管路の更新費用単価：「公共施設等更新費用試算ソフト」の単価を採用

表 3 管路の更新費用の単価

管種	更新単価 (千円/m)	備考
コンクリート管	124	更生工法を前提
陶管	124	
塩ビ管	124	
更生管	134	布設替えを前提

出典：公共施設等更新費用試算ソフト 仕様書

■建設年度が不明の下水道管

- ・2017（平成29）年度から2056（平成68）年度までの40年間で処理する（更新費を40年間で均等に振り分ける）

■耐用年数を超えている下水道管

- ・試算時点で更新年数を既に経過している場合：2017年度から5年で処理する（更新費を5年間で均等に振り分ける）

■下水処理施設

- ・建築後60年で更新、30年で大規模改修を実施
- ・更新（建替え）費用、大規模改修費用の単価は、「公共施設等更新費用試算ソフト（総務省監修）」の36万円/m²、20万円/m²を採用

成田市公共施設等総合管理計画

発行 成田市
編集 企画政策部企画政策課

〒286-8585
成田市花崎町 760 番地
TEL 0476 (20) 1500

発行日 平成 29 年 3 月
登録番号 成企 16-057